社協だより
こいうえ
第32号
発行・編集
己斐上学区
社会福祉協議会
会長 國武 訓扶衛
広報委員会

新年のごあいさつ

己斐上学区　社会福祉協議会
会長　國武　訓扶衛

あけましておめでとうございます。上学区の皆様にはますますご健勝の事とお慶び申し上げます。

平素は、私共社会福祉協議会の事業推進につきましてご支援ご協力を頂き有難く厚くお礼申し上げます。

さて、第30回定期総会において承認されました事業計画に沿って活動を推進しているところですが、「21世紀の己斐を創る会」・己斐地区自主防災会リーダー会議・ふれあい、いきいきサロン「敬老の日の集い」・あるけあるけ運動・公民館祭り・交番とのふれあい協議会等地域の活性化に努めて参りました。

これからも関係諸団体との連携を深め、住みよい環境づくりに努めて参りますので、皆さんのご支援・ご協力を賜ります様、よろしくお願い申上げます。

敬老の日の集い

平成23年9月19日(祝日)己斐上公民館に於いて、70才以上の招待者230名・来賓11名・関係者総勢280名の参加者で実施致しました。

式典では、國武会長の挨拶の後に広島西区役所の増村厚生部長、来賓代表として山木県議会議員の祝辞を頂きました。

また、招待者の中より男女最高齢者「緑ヶ丘・太田昇平様」「関静園・中藪ハツエ様」に記念品を贈りました。

第二部では、JAレディースの「オカリナ演奏」、緑ヶ丘の田中さんの安来節、茶臼台の益田さんの舞踊等に加えて、いこいの園の協力により、プロのフランクさな寅さんの"フーテンの寅さん"の熱演で会場を盛上げて頂き、楽しい敬老の日の集いとなりました。

フランクさな寅さんの"フーテンの寅さん"

最高齢者に記念品贈呈

いきいきサロンの集い

大迫町内会

大迫町内会では、平成17年度より町内会の人々との連携を強くし、団地内の親睦を計り、協力し合う団地づくりを目的として、毎月第二土曜日に65歳以上の方を対象として『いきいきサロンの集い』を大迫集会所で開催しています。

西保健センター、包括支援センターと己斐上交番、西消防署己斐出張所に講師をお願いし、健康管理・認知症予防・防犯・防災・消火訓練など、又広島大学名誉教授の高橋衛先生に、年2回おいでいただき明治から昭和までの歴史について、お話しいただいております。

大迫町内のいきいきサロンは、春の花見、秋の食事会を交え年間300名を超える町民が参加、交流の輪が広がっております。

サロンの運営は小川、関森両民生委員が担当しています。

広大名誉教授、高橋先生の講演風景

町内会便り

日生東町内会

○公園のトイレ完成

懸案であった公園のトイレがこのほど完成し、四月二日(土)完成セレモニーが催されました。子どもさん達には葉子まきや、ジュース、大人には福引きや酒、ビールが振る舞われ、町内をあげて祝いました。

○「青空シニア教室」開催

高齢者の福祉向上を図るため、「広島市己斐・己斐上地域包括支援センター」のご協力をいただき、九月二十八日(水)に第一回目を開催しました。現在三回実施しましたが、毎回三十人前後の方が参加しておられます。

講座の内容は、認知症予防、転倒予防、暮らしの

そして開校以来の伝統となっている吹奏楽部と全校合唱による「ベートーベンの第9の合唱」、また、地域の皆様のすばらしい作品展示や、「歌のひろば"こい"」の皆さんと教職員との合唱もありました。

129名の生徒は、それぞれの持ち味を生かして仲間と協力し合い、フェスタに全力で臨みました。中には発表が終わって感極まって涙ぐむ生徒もおり、このフェスタを通して、集団の中でそれぞれの個性を認め合いながら、目標に向かって協力して成し遂げる達成感や連帯感、満足感を味わったことと思います。生徒は地域の皆様に見守られながら、将来社会人として、自立してたくましく生きていくための大切なことを学ぶことができました。

なお、この度は己斐上フェスタのバザーの売上の中から、東日本大震災で被災した福島県浪江町立浪江中学校に、復興を願って義援金を贈ります。ご協力ありがとうございました。

小学校PTA

己斐上小学校PTA会長
前本　光央

今年度己斐上小学校は創立30周年を迎えました。何をかくそう、実は私も己斐上小学校出身です。小学生の頃はまさか私が、こうしてPTA会長になることも我が子が私の母校に通うことになることも思ってもみませんでした。

己斐上小学校では「学校へ行こう週間」の土曜日にグランドで1年生から6年生までの学年発表とPTA主催のバザーをする「楽校祭」(「がっこうさい」と読みます)があります。30周年記念として念願であった体育館へ校歌額の作成、記念誌発刊、バザー、と準備を進めてきましたが今年に限ってまさかの大雨…(私の行いが悪いのか…)

グランドで開催できず、急きょ全て校内での開催になりました。変更がかなり生じる中、みんなで協力して一つの事を成功させようとすることの大切さを改めて感じると共に、どんなことにも対応している保護者の姿にPTAの底力をみられた楽校祭でした。いつもと違うからこそ見えてきたものもあり、今思えば、「雨天結構!!」(雨天決行)でした。この力を今後もPTA活動に生かしていきたいと思います。

女性会

23年度の女性会は「山口さん家の春のおすし」講習会でスタートしました。地元のたけのこ・山菜で、伝えられた味はまさに家庭でのごちそう…香りも味もうっとりする物でした。

6月に行った、元気のできる講演会は公民館との開催で安田大学講師(元小学校校長)三島幸枝先生の「本を通して、心に栄養を」をテーマに、本の選び方、親しみ方、絵本のあたたかさ等々沢山の方に参加して頂き、楽しく学ぶことができました。

秋の初めには、太刀魚や秋野菜での料理教室を開催。スポーツ講習会では西区スポーツセンターのコーディネーターの指導を受け「クッブ」「フロアーカーリング」を体験、闘志満々…?久々にはしゃぎました。

公民館まつりでは、花の鉢物を販売し、毎年楽しみにお買い上げ頂いています。今年もきっと己斐上の多くの家庭で優しい花を咲かせていることでしょう。

オープンスペースも月に2回開催になり、毎回趣向を凝らした遊びを含め、ちっちゃい頃からの仲間遊びが広がっています。

家庭の何げないあたたかさ、明るさをつくりだす幸せを感じながら、新しい年こそよい年になるよう願い、紙門松を数える日が近づきました。

己斐上母親クラブ

今回は「オープンスペース」についてお話しします。これは子育て支援として公民館、女性会、民生委員、母親クラブの共催で行っているものです。地域の3才までの赤ちゃんとそのお母さんを対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び、歌、ふれあい遊びなど、季節感を大事にした遊びで、みなさんに楽しんで頂いています。

毎回、「今日初めてなんですけど…。」と来て下さるお母さんが、必ず2・3組はいて、スタッフ一同心強い限りです。また、いつも来ている赤ちゃんは、どんどん成長していく姿が見られ、楽しみでもあります。泣いてる赤ちゃんもスタッフが抱っこしてあやしているうちに眠ってしまったり、一緒に遊んでいるうち笑顔になったり、お母さんは?と見るとお友達と夢中でおしゃべりしていたりと、本当にいい雰囲気の場所です。

オープンスペースは時間内、誰でも出入り自由で利用でき、赤ちゃんの遊びの場、またお母さんの気分転換、リラックスの絶好の場となっています。

どうですか?みなさんのご近所に子育て中のお母さんはいらっしゃいませんか?ぜひ、「公民館でオープンスペースをやっとるけぇ行ってみんさい。」と声をかけてあげて下さい。スタッフ一同、みんな笑顔で待っています。

編集後記

これからも社協だより「こいうえ」は、地域の情報発信の場にして行きたいと思いますので本紙に対するご意見等頂きますようお願いと併せて、寄稿もよろしくお願いします。

事務局　横山　康彦
082-272-4035

中の法律等など興味深い内容となっています。

当町内には集会所がないため、公園にテントを張り青空のもと皆さん楽しそうに受講しておられます。

開催時期は、気候の好い三月～五月、九月～十一月とし、年間七～八回開催の予定です。

「大迫四町G・G会」

大迫四町G・G会結成以来、早や7年目を迎えることになりました。この会結成当時は、丁度グランドゴルフが各地区で盛んになり、チーム数が増加の一途の時期でありました。

大迫団地G・G会の組織は、町内の老人会のメンバーの方々で「大迫いいとも会」会員数、男性7名、女性17名合計24名で構成され四町の中で最大数の会であります。続いて茶臼台の町内会の老人会「アミーゴ茶臼」会員数、男性6名、女性12名、合計18名の会員の方々です。3番目チームは国迫町内会の老人会の方々で「サンサン国迫」男性11名、女性12名合計23名。最後に日生東長寿会の「日生東G・G会」男性16名、女性7名合計23名。以上4チームで構成され、4チーム合計男性40名、女性48名、総勢88名のメンバーで活動を続けています。

日頃、この4チームは各チーム毎各々のスケジュールで各々の試合、練習など行っています。大迫四町G・Gの活動としては、主に春と秋に交流試合を茶臼台公園で行い、各チームの腕を競い熱戦を展開しております。

更に、春は日帰り旅行、秋は一泊の遠征旅行を行っています。今回、このスケジュールの一環で12回目となる島根県、匹見峡「やすらぎ温泉」に11月1日～2日総勢25名の参加で遠征旅行を行いました。

ちなみに、当日のゲーム内容の一部をご紹介しますと、

優勝　水澤和代さん（アミーゴ茶臼）点数60点 ホールインワン3本

2位　田中史郎さん（大迫いいとも会）点数63点 ホールインワン2本

3位　上杉栄子さん（大迫いいとも会）点数66点 ホールインワン1本

当日参加された25名全員漏れなく、豪華景品を取得され、大満足で終了しました。グランドゴルフの終了後、全員で温泉に浸かり、疲れを癒しました。夕刻からの宴席はカラオケで熱唱和気あいあいにぎやかに、楽しく過ごし、最後に星影のワルツの曲で全員環となり、宴席を終了しました。

この会を重ねることに、参加者の気心も馴染み、人と人との触れ合いの暖かさをしみじみ感じることができました。

これからも、この会を大切に盛り上げてゆくことを、全員で確認して、会の益々の繁栄を願って止みません。

恒例のミニ運動会

己斐団地町内会

今年は6月5日、朝9時1組～16組まで組毎に整列しての開会式、準備体操「楽しい1日にしましょう」の挨拶の後から組別対抗種目、年齢も性別も気にせず足らないメンバーは近くの人を連れてくる、子どもの障害物レース（最後にあめを探して顔は真っ白）・樽転がしならぬ「ちょっとまって」と大玉を追いかける・夫婦仲良くボール運び「わーメンバーがたらんわ、誰か来て」とお隣もご近所も皆仲良く競技をします。特別賞の選定役は「あの子は何組の誰」「あのお父さんは何組かいね」閉会式の時には、20に余る特別賞を授与して「今年もけが人が無くてよかったですねぇ」、「丁度運動会日和でした」と口々に話ながら、最後のパン食い競争に参加して四時間あまりの運動会は終わりました。きれいに片付けて「お疲れさまでした」毎年帰りながら、雨が降らなかったお天気に感謝、参加して下さった方に感謝、陰で支えた役員さんに感謝して気持ちのいい汗を拭きます。

四区町内ふれ合い夏まつり

みどりの家入居者・修大OBの参加

今年も七月十六日（土）夕方六時から己斐上第五公園でグループホームみどりの家の入居者のみなさんにも参加していただきました。

特に町内の松岡さんの友人の修道大学OBの演奏グループのみなさんの特別出演をいただき、当時を思い懐かしい一時を過ごし、人と人との出会い、ふれ合いの大切さを強く感じながら盛会に終了しました。

「笑和会」日帰り旅行

上三区町内会

天気も良し、皆でワイワイと和やかなうち10月23日上三区笑和会（老人会）の日帰り旅行が行われた。午前7時半ウォンツ前に集合。目的地の島根県江津「風の国温泉」へ出発進行!!「風の国」は広い園内で温泉、泊まる、食べる、遊ぶ、創るなどを一年を通して楽しめる。本館の大浴場で豊富な湯量の温泉を楽しむことができる。泉質は肌がつるつるする美肌の湯のアルカリ性単純温泉。

「島根県は雨ですよ」と運転手さんの案内（こんな案内は要らないのにと、うらめしい）それでも皆雨なんか吹っ飛ばせとにぎやかなうちに到着。「グランドゴルフ組」は早速グランドに、「温泉組」はそのまま温泉に直行。皆、美肌に？なり美しいこと。お昼前にはゴルフ組は「たいした雨ではなかった」とびしょ濡れで館に帰ってきた。濡れた身体を温泉で暖める。全員揃ったところで宴会へと。乾杯の後、グランドゴルフの結果発表エエッと驚くハイスコア？に「たたいたボールがしぶきを上げるばかりで飛ばんかったんよ」と言い訳に大爆笑。にぎやかなこと笑和会の名の通り大いに笑い食べ歌い温泉につかりと満足満足。帰りは道の駅でお土産の物色。車中はおとなしく寝入ってしまう人が多い。「また来年も来られますように健康でいましょうね。」と家路に着いた。

茶臼台公園花いっぱい三世代交流会

10月23日、秋晴れのなか茶臼台公園に於いて花植えが行われました。

年に二回、春と秋に子ども会・未就学児及び父母・老人会の三世代交流と花あふれる公園にする為の恒例行事となっています。今回も約100株の花の苗が植えられました。

事前には、公園ボランティアとして若いお父さん方が、固くなっている土を耕し追肥をして、又、安全の為の柵作りにと汗を流して頑張って下さいました。

そして、町内の皆さんの協力で、一年中花咲く公園を維持しています。

秋祭り

やまなみ町内会

10月16日（日）秋晴れの天候に恵まれ、子ども達（小学生、幼児）の元気な掛け声で参加者170名が公園を出発、何年振りかに〆縄を張った町内を廻り町内会の皆様の温かいエールに俵もみにも力が入りました。

又、足を延ばして老人ホーム（いこいの園第2第3）にも立寄りました。入居者のお年寄りが笑顔で出迎えてくれ、皆様にも御輿を持ってもらい一緒に楽しみました。ステキな笑顔に送られて園を後にしました。

再会出来る事を願いながら…。お元気で!!

己斐上学区 夏季球技大会

平成23年7月10日己斐上小学校グランドにてソフトボール・フットボール大会を行いました。天気も良く絶好の球技大会日和となりました。

チーム編成は男子（上四区）（国迫・広電団地）（大迫・茶臼）（緑ヶ丘・日生東）（閑静園・明山台・上三区）の5地区からなり、混成チームにもかかわらず、一致団結し練習してきました。開会式では少し緊張気味でしたが、大会が始まるとみんな元気いっぱいです。

真夏の暑い中、みんな泥だらけになりながら一生懸命プレイしました。

どのチームも死力を尽くして頑張りましたが、優勝は己斐上四区が勝ち取りました。負けたチームも今までやってきたことを全力でおこなったので清々しい表情をしています。

己斐上四区は己斐地区の代表として西区の子ども会夏季球技大会に出場しました。

優勝おめでとう! 己斐上四区

一方女子も混成チーム（閑静園・明山台・上三区）（日生東）（上四区・広電団地）（緑ヶ丘）（国迫・大迫・茶臼）での出場です。

女子は、やはり激しさの中にも優しさを競技に感じます。勝負の中にも相手に対する思いやりが感じられ、見ている観客も思わず笑顔になってきます。

しかし勝負は勝負！肝心な場面では男子に負けないぐらいの闘志が見え隠れし観客も大いに盛り上がりました。

最終的には（閑静園・明山台・上三区）が優勝し西区の子ども会夏季球技大会に出場となりました。子ども会の夏季球技大会は上級生、下級生が協力し合える貴重な競技です。年の差を超え、二つの目標に向かっていく行事はなかなか他には無いと思います。これからもこのような行事によって地域の繋がりを大切にしていく子ども会運営を続けたいと思います。

優勝おめでとう! 閑静園・明山台・上三区

中学校PTA

第24回 己斐上フェスタ

己斐上中学校では10月22日（土）に、第24回己斐上フェスタを開催しました。内容は、合唱コンクール、各学年の取組、教科の展示や発表、美術部の展示、吹奏楽部の演奏、